

警報発令時の対応について

鬼北町立泉小学校【R6.4.1】

- 1 朝、登校前に鬼北町に次の警報のいずれかが発令された場合は、自宅待機とします。

暴風警報 大雨警報 大雪警報 暴風雪警報 洪水警報 特別警報

- (1) 学校から連絡があるまでは、自宅待機とします。
- (2) 児童は自宅待機中、安全のために外出しないようにしてください。
- (3) 学校から「自宅待機」の連絡はしません。各家庭で「警報」を御確認ください。

* 積雪等で交通機関が不通の場合は、バス通学児童は学校から連絡があるまで自宅待機とします。

* 警報が発令されていなくても、土砂災害、河川の氾濫、雨量、強風、雷、積雪などで、保護者が危険と判断したら、自宅待機させてください。その際は、同じ通学班の保護者同士で連絡を取り合ってください、通学班の全員が同じ対応をするよう配慮してください。また、学校にも、その対応について御連絡ください。

午前9時前に、その日の対応を決定して、

まち comi メール、コミュニティ放送等で連絡します。



「臨時休業」となった場合

- 1 翌日は、原則として臨時休業日に予定していた時間割で登校します。
- 2 児童は外出しないようにしてください。



「登校」となった場合

- 1 給食はあります。
- 2 バスの時間を確認して、学校から登校時間を指定します。
- 3 各登校班で連絡を取り合って集団登校してください。

小倉・小西野々方面の児童 小倉を10時38分発のバスで登校
出目方面の児童 出目を10時14分発のバスで登校(臨時便)
徒歩通学の児童 学校に10時40分に着くように登校
【 】班の集合時間は、【 】

* 各地区担当教員が、集団登校の集合場所に行き、登校の安全を確認します。

- 2 登校途中に「警報」が発令された場合は、教職員が巡回し、そのまま登校させるか、自宅に帰すかの指示をします。そのときの天候や、学校と家のどちらが近いかなどが判断基準になります。
保護者の皆さんも児童の安全第一で状況に応じた対応をお願いします。

- 3 登校後、「警報」が発令された場合は、その後の気象状況を確認し、すぐ下校させるか、しばらく様子を見て下校させるか、とどまらせるかなどの対応を検討します。
保護者の皆さんには、まち comi メールとコミュニティ放送で対応をお知らせします。下校させる場合は、教職員の引率のもと集団下校としますが、状況によっては保護者に迎えを要請することもあります。

警報が発令されていても、天候の状況によっては「登校」の指示をするなど、臨機応変に対応することがあります。その場合は、まち comi メールとコミュニティ放送でお知らせし、地区担当教員等が児童の安全を確認します。